

日電協25技基第309号

平成 25年 10月 25日

「JEAC4111-201X 原子力安全のためのマネジメントシステム規程」の
実効的活動のためのワークショップ（平成25 年度コースIV講習会）の開催について

（一社）日本電気協会
原子力規格委員会
品質保証分科会

日本電気協会 原子力規格委員会 品質保証分科会では、原子力発電所の品質保証に関する活動をより実効的にするため、「JEAC4111-201X 原子力安全のためのマネジメントシステム規程」のためのワークショップ（平成25年度コースIV講習会）を、平成25年12月16日に開催いたします。

本ワークショップは今年度で第七回を迎えることとなりました。昨年度は、福島事故を踏まえて今後のQMSの課題及びQMSと安全文化等、テーマを拡大して実施致しました。

本年6月には設計・建設を対象とする品質保証に関する新たな技術基準が公布され、また民間自主規格としてのJEAC4111の改定は、公衆審査を経て、12月17日開催の原子力規格委員会の承認を待つ状況にあります。従いまして、今年度のワークショップは、新たな技術基準、JEAC4111の改定を軸にワークショップを計画いたしました。今後の安全のためのマネジメントシステムにおいて、安全文化やヒューマンファクターとどう向き合ってマネジメントシステムを推進するかを中心に、特別講演、講演、パネルディスカッションを行い、これからの安全のためのマネジメントシステム構築のための契機となる場を提供したいと考えております。

また、パネラーと会場の参加者が今後の品質保証活動における疑問や問題点を互いに議論する全員参加型を指向し、原子力における品質保証活動の方向性がより明確になればと願っております。

なお、本ワークショップは、一般社団法人日本品質管理学会にご後援いただいております。添付する開催案内をご確認いただき、この機会にぜひ受講されますようご案内いたします。

以上

「JEAC4111-201X 原子力安全のためのマネジメントシステム規程」の
実効的活動のためのワークショップ（平成25年度コースIV講習会）開催案内

日 程：平成25年12月16日（月）10：00～17：00

場 所：早稲田大学 小野記念講堂
（東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田キャンパス構内 27 号館）
・地下鉄東京メトロ 東西線「早稲田駅」下車 徒歩5分
・JR山手線「高田馬場駅」下車 徒歩20分

定 員：150 名

後 援：一般社団法人 日本品質管理学会

内 容：JEAC4111 に係る講習内容を、SMS の段階と関連付けし、次表に示す I～IV のコースに分類して、今回はコースIVの内容で講習を実施いたします。

コース	講習内容	範 囲
I	JEAC4111 に基づく安全のためのマネジメントシステムの運用に初めて関わる方を対象として、JEAC 4111 策定の基本となっている ISO 9001 とは何かを理解する。 注：一般 ISO 9001 研修機関のカリキュラムによる。 （研修機関開催コース 例：ISO 9001 規格入門コース、ISO 9001 規格解説コース、ISO 9001 要求事項解釈コースなど）	今回の募集 範囲外
II	JEAC 4111 に従って構築された安全のためのマネジメントシステムに基づき業務を行う方、現場で運転管理、保守管理等の業務に従事される方を対象として、JEAC 4111 の制定の背景・考え方、各要求事項の概要、重要性などの基本的な研修に加えて、事例を多く交えて解説する。 本コースにおける要求事項の解説では、ISO 9001 要求事項の理解を前提として実施するため、コース I に示すような、一般 ISO 9001 研修機関の講習を修了している事が望ましい。	今回の募集 範囲外
III	JEAC 4111 に基づく安全のためのマネジメントシステム上の問題点を的確にとらえ改善のための応用力を、演習を通して学ぶ。本コースはコース II の内容の理解を前提として実施するため、原則コース II を修了している事が必要である。	今回の募集 範囲外
⇒ IV	JEAC 4111（安全のためのマネジメントシステム）の策定の意図などの紹介を通して、安全のためのマネジメントシステムの展開を効果的に行うための理解を深める。	今回の募集

受講料：7,500円（税込み）

資料：特別講演，講演資料コピー

申込〆切：平成25年12月 9日（月）

受講料振込期限：平成25年12月11日（水）

申込方法：申込書（別添Excel ファイル参照）に所定事項をご記入の上，電子メールに添付して下記アドレス宛にお申し込みください。（申込者が2名以上の場合は，必ず申込書のファイルを人数分コピーしてお使いください。）申込書の到着後，受講料の請求書と受講票をお送りしますので，所定の口座へお振込みをお願いします。

申込先：workshop@denki.or.jp

その他：昼食はご用意しておりませんので，各自でお願いいたします。

事前質問：講習内容の参考にさせていただきよう，テーマに係るご質問があれば質問記入シート（別添Excelファイル参照）にご記入の上，お申し込み時に下記質問アドレス宛にご提出ください。なお，講習後のご提出も可能です。主要なご質問については，後日原子力規格委員会のホームページに回答を掲載し，JEAC4111，JEAG4121 改定時の参考にもさせていただき予定です。

質問先：jeac4111-q@denki.or.jp（申込先アドレスとは異なります。）

問合せ先：一般社団法人 日本電気協会 出版・講習Gr JEAC4111 講習会 担当
電話03-3216-0556 [9:00～17:00（土，日，祝日を除く）] FAX 03-3216-3997
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館4階

添付資料：

- ・ 「JEAC4111-201X 原子力安全のためのマネジメントシステム規程」の実効的活動のためのワークショップ（平成25年度コースIV講習会）プログラム
（プログラム内容は予定であり変更になる可能性があります。）

別添資料：

- ・ 申込書
- ・ 質問記入シート

「JEAC 4111-201X 原子力安全のためのマネジメントシステム規程」の
実効的活動のためのワークショップ（平成25年度コースIV講習会）プログラム

（一社）日本電気協会 原子力規格委員会 品質保証分科会

日時：平成25年12月16日（月） 10:00～17:00

場所：早稲田大学 小野記念講堂

後援：一般社団法人 日本品質管理学会

プログラム	
10:00～10:05	事務連絡 （一社）日本電気協会
10:05～10:10	開講挨拶 棟近 雅彦 氏 [品質保証分科会長/早稲田大学 理工学術院 教授]
10:10～11:10	特別講演1 [技術基準の国の狙いと期待]（仮題） 講師：山田 知穂 氏 [原子力規制庁 技術基盤課長]
11:10～12:10	特別講演2 [ヒューマンファクターの取組みとMS （ヒューマンファクター教育を中心にして）]（仮題） 講師：田中 龍郎 氏 [全日本空輸(株) 総合安全推進室長]
12:10～13:00	昼休憩
13:10～13:55	講演1 [原案策定の意図や狙い] 講師：渡邊 邦道 氏 [JEAC 4111原案策定タスク / （一社）原子力安全推進協会]
13:55～14:40	講演2 [安全文化の現状と課題] 講師：浜田 潤 氏 [（一社）原子力安全推進協会]
14:40～14:55	休憩
14:55～17:00	パネルディスカッション 総合司会：棟近 雅彦 氏 [早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 経営システム工学科 教授] パネラー：飯塚 悦功 氏 [東京大学名誉教授] 山田 知穂 氏 [原子力規制庁 技術基盤課長] 渡邊 邦道 氏 [（一社）原子力安全推進協会 プラント運営支援部 特任調査役] 田中 龍郎 氏 [全日本空輸(株) 総合安全推進室長] 浜田 潤 氏 [（一社）原子力安全推進協会 プラント評価部 安全文化グループリーダー] 森 鐘太郎 氏 [関西電力(株) 原子力事業本部 品質保証グループ チーフマネージャー] 鈴木 哲也 氏 [中部電力(株) 発電本部 原子力部 課長] 島津 文雄 氏 [北海道電力(株) 原子力品質保証室長] 宮越 直樹 氏 [三菱重工業(株) エネルギー・環境ドメイン 品質保証総括部 技監・技師長]
（終了予定時間 17:00）	

注：プログラム内容は予定であり変更になる可能性があります。